

弾道ミサイル発射に対する非常措置について

全国瞬時警報システム(Jアラート)を通じて京都府に緊急情報が発信された場合



登校前に発信された場合

自宅待機

解除の基準は①～③のとおり

① 日本の領土・領海に落下する可能性があるとは判断した場合

発信内容		自宅待機及び解除の対応
第1報	ミサイル発射情報・避難呼びかけ	自宅待機
第2報	直ちに避難することの呼びかけ	自宅待機を継続
第3報	落下推定情報(近畿圏への落下の場合)	自宅待機を継続
	落下推定情報(近畿圏以外への落下の場合)	自宅待機を解除し、随時登校等
第4報以降	その後の状況の伝達	(近畿圏への落下の場合) 対応については、教育委員会から学校を通じて連絡

② 日本の領土・領海の上空を通過した場合

発信内容		自宅待機及び解除の対応
第1報	ミサイル発射情報・避難呼びかけ	自宅待機
第2報	通過情報	自宅待機を解除し、随時登校等

③ 日本の領海外の海域に落下が確認された場合

発信内容		自宅待機及び解除の対応
第1報	ミサイル発射情報・避難呼びかけ	自宅待機
第2報	落下推定情報(日本の領海外の海域に落下)	自宅待機を解除し、随時登校等

在校中に発信された場合

避難行動をとった上、以下の措置をとる



登下校中の避難
行動については
次のページ

日本の領土・領海(近畿圏以外)に落下した場合→教育活動を再開
日本の領土・領海(近畿圏)に落下した場合
→安全確認ができるまで学校に留め置く。
不測の事態においては保護者と連絡がとれるまで学校に留め置く。
安全が確認され次第、下校。

携帯電話へのエリアメール・緊急速報メール(以下、「緊急速報メール等」)、テレビ、ラジオ、インターネット等の情報に注意いただくとともに、Jアラートから緊急情報が発信された場合は、学校と連絡が取れるようお願いいたします。

学校からの情報は、原則**すぐーる**または**学校HP**で措置内容をお伝えします。

京都市立西京高等学校附属中学校
〒604-8437
京都市中京区西ノ京東中合町1
TEL:075-841-0010 FAX:075-822-5702
E-mail: saikyofuzoku-c@edu.city.kyoto.jp



発信直後は、電話回線が混雑することが予想されます。
すぐーる または **学校HP** をご活用ください。

次のページに続く

休日の部活動中や登校中に発信された場合

「在校中に発信された場合」の措置に準じて、帰宅に要する時間・通学路の状況・家庭状況などに十分配慮し、協議の上、生徒の安全確保のための必要な措置をとります。
その際は、原則**すぐーる**または**学校HP**で措置内容をお伝えします。

登下校中の避難行動

① ミサイルが発射された場合

- ・ 公共交通機関で通学中の場合は、運転手等の指示に従う。
- ・ 近くのできるだけ頑丈な建物や地下に避難する。
- ・ 近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せてかばん等で頭部を守る。

② ごく近くの地域に着弾した場合

- ・ 屋外にいる場合は口と鼻をハンカチで覆いながら、現場から直ちに離れ、密閉性の高い頑丈な屋内の部屋または風上に避難する。建物がない場合は、物陰に身を隠すか、地面に伏せてランドセル等で頭部を守る。
- ・ 屋内に避難した場合は、安全が確認できるまでその場で待機する。

③ 近畿圏外など近くでない地域に着弾した場合

登校を再開する。